

経営改善計画 改革項目一覧
公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立	R3 進捗	目標指標	数値目標	
			R3目標	R3実績
1 理事会等審議案件の充実	○	理事会等開催回数	5回以上（定時4回 臨時1回）	9回（定時4回 臨時5回）
2 職員の資質の向上	○	階層別研修等の実施回数	年7回以上	①3回/年 ②9回/年
3 規定・事務マニュアルの整備	○	事務マニュアル整備数	6種類	6種類
4 スポーツ指導者バンクの実施(ヤマト市民体育館前橋)	△	バンク登録者数(累計)	50人	36人
5 経営会議の充実	○	サマーレビュー等実施回数	1回以上	3回
6 管理施設の現地点検強化	○	点検実施回数	年1回以上	年1回以上

2 自立性の高い財政運営の確保	R3 進捗	目標指標	数値目標	
			R3目標	R3実績
1 安定した財源の確保	○	対H29年度実績増加率 ①助成金 (29年度実績 1件 26,884,447円) ②寄附金、広告収入等 (29年度実績11件460,000円)	①1件 32,000,000円 ②25件 700,000円	①3件 2,631,867円 ②協賛等 142件 4,388,040円 ・寄附金 1件 1,000,000円
2 前橋中央駐車場での夜間定期の貸出	△	一般夜間定期契約数(台) 及び収入額	20台 144万円	1台 1万2千220円
3 スポーツ振興事業の拡充(スポーツ振興課)	△	1 事業数 2 参加人数 3 収益額	3事業 1,000人 1,500千円	5事業 43チーム 637人 559千円
4 落葉・剪定枝(蒔)等の無料提供による処分経費の縮減(屋外施設管理室)	○	木くず搬出の減量及び経費縮減額(円) ※H29年度排出量48.5t 経費総額651,540円	20%削減 150千円	経費なし
5 昌賢学園まえばしホール運営における収益率の向上	△	手数料収入	60千円	0円

3 事業の充実・利用者サービスの向上	R3 進捗	目標指標	数値目標	
			R3目標	R3実績
1 利用者の感想・意見を反映した運営の取組み	△	利用者満足度 (H29年度93%)	96%	91%
2 広報機能の充実	△	対H29年度比ホームページアクセス数増加率(H29年度192,465件)	25%増	46%減 (102,771件)
3 イベント等まちなか情報発信の推進	△	登録情報数(件)	800件	288件
4 広瀬川河畔小広場等の利用促進	△	小広場利用(回数)	87回	62回
5 コミュニティサイクルのポートの増設	—	コミュニティサイクルポートの数(全体の箇所)	15箇所	1箇所
6 広瀬川サンワパーキングスタンプカード	—	無料駐車券の発行数(枚)		
7 障がい者スポーツ事業の推進(ヤマト市民体育館前橋)	△	事業数	3事業	0事業
8 Gスポーツ市民プールイベント開催	△	オープニングイベント及び期間中のイベント来場者数	2,200人	0人
9 プール施設繁忙期の無休営業(六供温水プール)	△	無休期間中の休日(月曜日)の利用者数	5,700人	590人
10 ホームページによるリアルタイム情報発信(プール施設)	△	期間中の利用者数	61,000人	6,837人
11 地域スポーツ団体との連携(宮城体育館)	○	教室・サークル活動	6種目	6種目

12	写真映えする箇所の情報発信(前橋総合運動公園)	○	情報発信件数	6回	フェイスブック 108回 Instagram 161回
13	銀杏・どんぐり・ヤマモモの実サービス(公園施設)	△	銀杏・どんぐり・ヤマモモの実の回収量	40kg	10kg
14	体組成計を活用した健康づくり(ヤマト市民体育館前橋)	○	測定件数	80件	321件
15	指導者出張サービスの実施(ヤマト市民体育館前橋)	△	出張指導件数	20件	0件
16	市民ニーズを踏まえた主催事業の開催(昌賢学園まえばしホール)	△	主催事業の開催	33事業	22事業
17	昌賢学園まえばしホール運営におけるサービスの向上	△	有料処分件数	年8件	年0件
18	オンラインチケットの活用	△	事業数	30事業	18事業
19	北側広場の有効活用(昌賢学園まえばしホール)	—	イベント実施回数及び来場者数	4回開催 3,200人	開催なし 0人
20	職場体験の受け入れ	—	職場体験参加者数 (H29年度6人)	20人	0人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	理事会等審議案件の充実	NO	1	
計画内容	予算、決算の審議・承認だけでなく、財団の経営改革に向けた議論等も活性化させ、経営基盤強化、より良い団体運営の推進、利用者サービスの向上などを図る取組みを推進する。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	定時理事会等実施のほかに、秋口に臨時理事会等を開催し事業報告を実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	理事会は7回、評議員会は4回開催した。 また、10月に実施した臨時の理事会及び評議員会では、指定管理事業、業務委託事業及び法人運営の新年度予算編成を見据えた上半期の成果及び改善等について、各所属長より事業報告を行った。			
R2 実施内容	理事会は7回、評議員会は4回開催し、10月の理事会及び評議員会では、指定管理事業、業務委託事業及び法人運営の中間事業報告を行った。			
R3 実施内容	理事会は5回、評議員会は4回開催し、理事会では就業規則等を改正し、職員の労働に関する適正化を図った。 また、10月に実施した臨時理事会及び評議員会にて各種事業の成果及び改善等について各所属より報告を行った。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	理事会等開催回数	5回以上 (定時4回 臨時1回)	5回以上 (定時4回 臨時1回)	5回以上 (定時4回 臨時1回)
指標実績		11回 (定時4回 臨時7回)	11回 (定時4回 臨時7回)	9回 (定時4回 臨時5回)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	職員の資質の向上	NO	2
計画内容	職員それぞれの職位に求められる役割と能力の向上のため、研修を充実させる。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	階層別研修等の充実	実施	実施
進捗状況		○	○
R1 実施内容	①前橋市と「外郭団体に対する研修等の支援に関する協定書」を締結し、前橋市の職員研修（階層別）を実施した。 ②各所属で必要とされる資格等の習得に努めた。		
R2 実施内容	①階層別研修は、新規採用職員の採用時及びフォロー研修を実施した。 ②各所属で必要とされる資格等の習得に努めた。また、風水害を想定した管理施設全体での総合防災訓練を実施した。		
R3 実施内容	①新規採用職員の採用時研修及びフォロー研修を実施した。また、公社全職員を対象としてeラーニング方式によるコンプライアンス研修を実施し、法令順守及び違反のリスク等を学んだ。 ②各所属で必要とされる資格等の習得に努めた。また、風水害を想定した管理施設全体での総合防災訓練を実施した。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	階層別研修等の実施回数	年7回以上	年7回以上
指標実績		①10回/年 ② 8回/年	①3回/年 ②6回/年

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	規定・事務マニュアルの整備	NO	3	
計画内容	公共性の高い団体であるが、課税法人であること、また公益法人でもあることを考慮した規定等を調整した事務マニュアルの整備を行う。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	事務マニュアルの整備	実施	実施	実施
進捗状況		○	△	○
R1 実施内容	雇用関係及び旅費基準の事務マニュアルを整備した。 また、平成30年度に策定した契約事務マニュアルを再検証し改訂版を作成した。			
R2 実施内容	新型コロナウイルス対策として、感染拡大防止ガイドライン、感染予防作業マニュアル及び感染症に係る職員対応マニュアルを策定した。			
R3 実施内容	新型コロナワクチン接種及びPCR検査受検に係る休暇等の取扱いを策定した。 また、事務処理における写真サイズ等及び押印等について見直しを行い、令和4年度より稼働を開始する勤怠管理システム及び予算管理システムの操作方法について整備した。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	事務マニュアル整備数	2種類	4種類	6種類
指標実績		3種類	3種類	6種類

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	スポーツ指導者バンクの実施 (ヤマト市民体育館前橋)	NO	4
計画内容	スポーツに関する知識や技能を有する指導者をバンクに登録することで、充実した指導体制の確立と適切な指導を図る。		
実施項目	指導者バンクの登録者の活用	検討	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	令和元年度は検討の予定であったが、公社スポーツ教室の講師に登録案内を配布し希望を募ることができ、31人の講師が登録した。このことに伴い、令和2年度及び令和3年度の数値目標を上方修正した。		
R2 実施内容	引き続き、募集を行ったが、登録者は35人に留まった。バンク登録指導者の活動の場を提供することができなかったことも影響し、目標の人数まで増やせなかった。		
R3 実施内容	コロナ禍でバンク登録指導者の活動を提供することができなかった。そのため、積極的な募集もできず、登録者は36人に留まった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	バンク登録者数(累計)	—	40人
指標実績		31人	35人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	経営会議の充実	NO	5	
計画内容	毎月開催している公社各所属による経営会議に加えて、新規事業や既存事業の見直しなどについてサマーレビュー等を実施する。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	サマーレビュー等の実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	所属における業務目標の設定及び事業ヒアリングを実施した。			
R2 実施内容	所属における業務目標の設定及び事業ヒアリングを実施した。 また、新型コロナウイルスに係る各施設の感染予防対策、更には、再開に向けたガイドラインの策定など臨時経営会議を開催し、公社運営の方針を決定した。			
R3 実施内容	所属における事業・管理目標を設定し、「目標設定時、中間での進捗状況及び最終報告等」のヒアリングを実施した。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	サマーレビュー等実施回数	1回以上	1回以上	1回以上
指標実績		2回	5回	3回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

1 効果的な執行体制の確立

改革項目	管理施設の現地点検強化	NO	6	
計画内容	管理施設の老朽化などによる不具合を未然に防ぐため、通常の日常点検のほかに、打診などの通常以上の点検を実施する。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	現地点検強化	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	<p>公社が管理する施設において、各所属が、業者による建築設備検査や、建築技術者資格保有職員による点検等を実施した。 また、日頃から施設の保全状態を把握するため、職員による自主点検を行い、予防保全及び異常個所の早期発見に努めた。</p>			
R2 実施内容	<p>建築技術者資格保有職員による点検巡回等を実施した。 また、地震・台風等の発生後に現地確認を行い、予防保全及び異常個所発見に努めた。</p>			
R3 実施内容	<p>建築技術者資格保有職員による点検巡回等を実施した。 また、地震・台風等の発生後に現地確認を行い、予防保全及び異常個所発見に努めた。 点検結果を基に、修繕等の必要な処置を行った。</p>			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	点検実施回数	年1回以上	年1回以上	年1回以上
指標実績		随時及び定期点検年1回以上	年2回以上	年1回以上

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	安定した財源の確保	NO	1	
計画内容	市民や企業からの寄附金、他団体からの助成金、コミュニティサイクル等の各種広告収入等により、安定した財源の確保を図る。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	継続的、充実した公益目的事業等の実施	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	①スポーツイベント3事業の開催にかかる補助金を（公財）JK Aより受領した。 ②まちづくり推進課、前橋テルサ、ヤマト市民体育館前橋において、協賛及び広告収入を得た。 なお、公益目的事業の実施による寄附受付には至らなかった。			
R2 実施内容	①（公財）JK A補助金からの補助金は2件の受領となった。 ②協賛及び広告収入、さらには新規にホームページバナー広告収入を得た。 なお、公益目的事業の実施による寄附受付には至らなかった。			
R3 実施内容	①（公財）JK Aからの補助金2件のほか、前橋総合運動公園で前橋赤城スローシティ地域づくり補助金を受領した。 ②協賛、広告収入及びホームページのバナー広告収入を得た。また、公益目的事業の実施による寄附金1件を特定寄附金として受け入れた。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	対H29年度実績増加率 ①助成金 （29年度実績 1件 26,884,447円） ②寄附金、広告収入等 （29年度実績11件460,000円）	①1件 30,000,000円 ②15件 500,000円	①1件 31,000,000円 ②20件 600,000円	①1件 32,000,000円 ②25件 700,000円
指標実績		①1件 39,112,837円 ②109件 3,528,902円	①2件 678,559円 ②130件 3,707,480円	①3件 2,631,867円 ②協賛等 142件 4,388,040円 ・寄附金 1件 1,000,000円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	前橋中央駐車場での夜間定期の貸出	NO	2	
計画内容	「前橋市客引き行為等の防止に関する条例」施行に伴い、前橋市からの要請で代行業者に夜間定期の貸出を始めた。当初契約64台から、現在は34台に減り、夜間の時間帯の空きスペースに余裕がある。一般利用者からの照会もあることから、定期貸出を行い稼働の向上を図る。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	一般定期貸出の対応	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R1 実施内容	4台の契約を締結した。			
R2 実施内容	コロナ禍で、立体駐車場の夜間定期の解約も続き、中央駐車場での新たな貸し出しは難しかった。			
R3 実施内容	昨年度に引き続きコロナ禍で、夜間飲食店の営業自粛や閉店等で、新規申し込みはなかった。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	一般夜間定期契約数(台)及び収入額	10台 72万円	15台 108万円	20台 144万円
指標実績		4台 29万円	3台 4万7千250円	1台 1万2千220円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	スポーツ振興事業の拡充 (スポーツ振興課)	NO	3
計画内容	スポーツ事業を通じて魅力あるまちづくりを推進するため、集客力や収益力のある事業を展開し、自主財源を確保しながら新たな企画・運営を行う。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	自主スポーツ事業の実施	実施	実施
進捗状況		△	△
R1 実施内容	2019-20前橋シクロクロス大会 (第1・2戦) 岩神緑地オフロードサイクルコース 第1戦 10月26日 (土) 11カテゴリー 参加者計 209人 第2戦 10月27日 (日) 12カテゴリー 参加者計 211人		
R2 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020-2021前橋シクロクロス大会 令和3年2月7日 (日) 会場：岩神緑地 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・ 第1回赤城山トレイルリレーマラソン 令和2年11月14日 (土) 会場：国立赤城青少年交流の家 参加者：51チーム 133人 		
R3 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回赤城山トレイルリレーマラソン 【令和3年5月5日】 参加者：43チーム 117人、小中学生8人(会場：赤城青少年交流の家) ・ あかぎ大沼ハイブリットトライアル2021【令和3年8月1日～22日】 参加者：76人 (会場：赤城大沼周辺) ・ 2021-2022前橋シクロクロス大会 【令和3年11月21日】 参加者：15カテゴリー 310人 (会場：岩神緑地オフロードサイクルコース) ・ ウォーキングトライ教室 【令和3年11月27日】 参加者：40人 (会場：前橋総合運動公園) ・ MAESOUディスタンスカーニバル 【令和4年2月26日】 参加者：小中学生33人、高校生以上53人(会場：前橋総合運動公園) 		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	1 事業数 2 参加人数 3 収益額	1事業 600人 1,300千円	2事業 800人 1,400千円
指標実績		1事業 420人 509千円	5事業 43チーム 637人 559千円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	落葉・剪定枝（蔞）等の無料提供による処分経費の縮減（屋外施設管理室）	NO	4	
計画内容	屋外施設から排出された落葉、剪定枝を集積し、市民へ無料で提供し市民サービスの向上に努めるとともに、木くず処理業務の経費削減を図る。			
実施項目	落葉・剪定枝（蔞）等の無料提供	実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	<p>秋季に発生する多くの落葉を資源として活用するため、市民への無料提供を実施した。</p> <p>王山運動場、Gスポーツ三俣テニスコート、登利平桃ノ木川グラウンド、ヤマト市民体育館前橋において落葉を袋詰めにし、ポスター掲示により来場者へ周知した。その結果、ヤマト市民体育館前橋、Gスポーツ三俣テニスコートにおいては一定の成果が出た。</p>			
R2 実施内容	<p>10月から2月の間に施設で発生した落葉を資源のリサイクルとして市民への無料提供を実施し、処分費の経費削減を図った。</p> <p>【周知方法】ホームページ、フェイスブック、ポスター掲示 【実施場所】市民体育館・三俣テニスコート・桃ノ木川グラウンド・王山運動場</p>			
R3 実施内容	<p>施設で発生した落葉を資源のリサイクルとして市民への無料提供を実施した。令和3年度より六供清掃工場へ持ち込み処理が可能となったため、処分費はかからなかった。</p> <p>なお、六供清掃工場へ持ち込んだ量は48.2t（落葉・木くず以外のゴミを含む）であった。</p>			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	木くず搬出の減量及び経費削減額（円） ※H29年度排出量48.5t 経費総額651,540円	10%削減 50千円	15%削減 100千円	20%削減 150千円
指標実績		7%削減 152千円	25%削減 203千円	経費なし

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

2 自立性の高い財政運営の確保

改革項目	昌賢学園まえばしホール運営における収益率の向上	NO	5
計画内容	他館で行われる公演のチケットの受託販売を拡大し、手数料収入を確保する。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	預かりチケット販売の拡充	実施	実施
進捗状況		△	△
R1 実施内容	<p>ベイシア文化ホールで行われる公演のチケットを預かり販売したが、公演数が少なかったため目標指数に達しない結果となった。</p> <p>今後、県内全般で行われる公演を受託販売チケットとして取扱、会館ホームページから購入できるように取り組むこととしたい。</p>		
R2 実施内容	<p>新型コロナウイルス感染の影響でベイシア文化ホールで行われる予定だった公演が延期または中止となったため、チケットの受託販売依頼がなかった。</p>		
R3 実施内容	<p>新型コロナウイルス感染の影響で受託販売依頼はほとんどなく、依頼のあった公演も延期または中止となり、受託販売はなかった。</p>		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	手数料収入	60千円	60千円
指標実績		11千円	0円

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	利用者の感想・意見を反映した運営の取組み	NO	1
計画内容	各施設ごとにアンケートの様式の見直しを図り、アンケートの回収率を高める。施設利用者の満足度を把握し、更なるサービスクオリティの向上に努める。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	施設利用者アンケートの実施	実施	実施
進捗状況		△	△
R1 実施内容	事業や教室参加を含めた各施設利用者に対してアンケートを実施した。 各所属においてアンケート結果に基づき、事業及び設備等の改善を適宜行っている。		
R2 実施内容	事業や教室参加を含めた各施設利用者に対してアンケートを実施した。 各所属においてアンケート結果に基づき、事業及び設備等の改善を適宜行っている。		
R3 実施内容	事業や教室参加を含めた各施設利用者に対してアンケートを実施した。 各所属においてアンケート結果に基づき、事業及び設備等の改善を適宜行っている。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	利用者満足度 (H29年度93%)	94%	95%
指標実績		89%	91%

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	広報機能の充実	NO	2
計画内容	当社の認知度を向上させるため、ホームページやフェイスブック等の様々な媒体を活用し、広報機能の充実を図る。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	SNS等を活用したタイムリーな情報提供	実施	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	各所属フェイスブックページの開設、公社ホームページのトップページのリニューアルを実施した。 また、令和元年度の指標実績が21%増となったことに伴い、令和2年度の数値目標を上方修正した。		
R2 実施内容	各所属から情報の更新を随時おこなったが、コロナ禍における行動制限などによりホームページのアクセス数は大幅に減少した。 ※令和元年度の指標実績に誤りがあり、15%増に修正。		
R3 実施内容	コロナ禍で大会やイベントの中止等の影響があり、前年度と同様に減少してしまった。 各施設からのお知らせや、フェイスブックの発信は継続的に行っていたが、アクセス数の増加にはつながらなかった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	対H29年度比ホームページアクセス数増加率 (H29年度192,465件)	15%増	23%増
指標実績		15%増 (221,163件)	43%減 (110,004件)

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	イベント等まちなか情報発信の推進	NO	3	
計画内容	イベント情報サイトigooコンテンツの充実による情報発信の促進を図る。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	igoo利用の推進	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R1 実施内容	主催者や各施設へチラシ配布を行い、周知強化を図った。目標設定までは届かなかったが、引き続きSNS等を利用して周知を図っていききたい。			
R2 実施内容	令和元年度より継続してチラシ配布、SNSによる周知を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント数の減少に伴い、登録数が対前年比52%となった。 次年度以降、igooの見直しを進めるとともに、利用促進に向けた取り組みを行う。			
R3 実施内容	チラシ配布やSNSによる情報周知のほか、窓口での施設利用者等に対する案内、周知を行った。前年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント数の減少により、令和元年度比55%となった。(R2年度比105%) なお、利用促進を図るため、igooサイトのリニューアルを実施した。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	登録情報数(件)	600件	700件	800件
指標実績		528件	275件	288件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	広瀬川河畔小広場等の利用促進	NO	4
計画内容	利用頻度の低い小広場等低未利用地の利用促進を図り、まちなかの回遊性を高め、魅力向上を図る。		
実施項目	小広場等利用の促進	実施	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	<p>継続した利用者が多かったこと、さらに、新規利用者の積極的な受け入れを行い、目標設定を達成することができた。今後も継続して営業展開していきたい。</p> <p>また、令和元年度指標実績に基づき、令和2年度及び令和3年度の数値目標を上方修正した。</p>		
R2 実施内容	<p>継続した利用に加え、今年度よりキッチンカーの出店場所としての提供など、小規模需要に対して貸出を行い、利用促進を行った。</p>		
R3 実施内容	<p>継続利用の出店者が、前橋駅前への出店が可能となったためそちらへ流れたり、新型コロナウイルス警戒度の状況で出店を控える状況となったため利用減となった。</p>		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	小広場利用(回数)	60回	87回
指標実績		86回	62回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	コミュニティサイクルのポートの増設	NO	5
計画内容	現在実施しているコミュニティサイクルは、認知度も上がり利用者も増えている。また他の場所への乗り捨ても増えている。今後はポートを増やし更なる利便性の向上を図る。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	サイクルポートの増設	準備・実施	実施
進捗状況		○	○
R1 実施内容	<p>10か所の増設(ヤマト市民体育館前橋、昌賢学園まえばしホール、中央前橋駅、前橋市役所、ヤマダグリーンドーム前橋、前橋大島駅、前橋総合運動公園、コーエィ前橋フットボールセンター、六供温水プール、大渡温水プール・トレーニングセンター)</p> <p>令和元年度の指標実績に基づき、令和2年度及び令和3年度の数値目標を上方修正した。</p>		
R2 実施内容	ケヤキウォークにポートの設置交渉を行ったが、次年度から開始するシェアサイクル事業での設置となった。		
R3 実施内容	マエチャリと共に、シェアサイクルコグベと統合されたことで、公社のマエクルは廃止となった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	コミュニティサイクルサイクルポートの数(全体の箇所)	10箇所	15箇所
指標実績		15箇所	1箇所

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	広瀬川サンワパーキングスタンプカード	NO	6	
計画内容	スタンプカード活用により城東町立体駐車場（広瀬川サンワパーキング）入居テナントと連携し、店舗利用の促進を図る。スタンプカードに押印で店舗側のサービスを、また公社からは駐車券のサービスを行う。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	スタンプカードの作成	準備・実施	実施	実施
進捗状況		—	—	—
R1 実施内容	所管課との協議の結果、特定業者との連携は相応しくないことから、本計画の実施は中止となった。このため、令和2年度及び令和3年度についても数値目標の削除を行った。			
R2 実施内容	/			
R3 実施内容	/			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	無料駐車券の発行数 (枚)	140枚	/	/
指標実績		0枚	/	/

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	障がい者スポーツ事業の推進 (ヤマト市民体育館前橋)	NO	7	
計画内容	障がい者スポーツ事業を通して、広く障がい者スポーツの理解促進を図り、障がいのある方が継続的にスポーツを楽しめる環境を推進する。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	1 スポーツ教室 2 スポーツ大会	検討・実施 検討	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R1 実施内容	教室の実施及び大会の開催を検討したが、障害の種類や程度に応じて必要な配慮を行う必要があり、関係団体との調整がつかなかったため、実施には至らなかった。			
R2 実施内容	第1回前橋市障害者卓球競技大会を開催することができた。 第1回前橋市障害者水泳記録会を開催予定だったが、コロナの影響で中止となった。また、共催事業の精神障がい者バスケットボールもコロナの影響で中止となった。			
R3 実施内容	前橋市障害者卓球競技大会及び前橋市障害者水泳記録会を開催するため準備を進めたが、直前にまん延防止等重点措置が発出されたため中止となった。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	事業数	1事業	2事業	3事業
指標実績		① 0事業 ② 検討	1事業開催	0事業

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	Gスポーツ前橋市民プールイベント開催	NO	8
計画内容	前橋市民プール（Gスポーツ前橋市民プール）オープニング（第1日曜）及び開場期間中にイベントを実施し、市民サービスの向上を図る。また水泳協会と連携し有名選手による講習会等を実施する。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	1 オープニングイベント等の実施 2 有名選手による講習会	実施	実施
進捗状況		△	△
R1 実施内容	①オープニングイベント 7月7日（日）実施 81人 （ウクレレ・フラダンス演奏、プール遊具の貸出し、水ヨーヨー釣） ②有名選手による講習会 7月14日（日）実施 29人 （北京オリンピック出場『内田翔選手』による水泳教室の実施） 両日ともに天候不良のため、目標値には至らなかったが、計画通り実施することができた。		
R2 実施内容	新型コロナウイルス感染拡大防止策として開場期間の短縮及び予約制による人数制限を実施したことにより、イベント等は実施しなかった。		
R3 実施内容	前年と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止策として開場期間の短縮及び予約制による人数制限を実施したことにより、イベント等は開催せず、7月17日（土）に来場した小学生250人に水ヨーヨーを配布した。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	オープニングイベント及び期間中のイベント来場者数	2,000人	2,100人
指標実績		①81人 ②29人	0人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	プール施設繁忙期の無休営業 (六供温水プール)	NO	9
計画内容	夏季繁忙期(7月~8月の夏休み期間中)にプール施設の無休営業を行い、市民サービスの向上を図る。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	夏季繁忙期における無休営業の実施	実施	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	子供の夏休み期間に合わせ、月曜休場日の5日間を休まずに営業した。 期間中の月曜日の人数(7/22 - 684人・7/29-883人・8/5-1,009人・8/12-2,181人・8/19-766人) 合計5,523人		
R2 実施内容	子供の夏休み期間に合わせ、月曜休場日の5日間を休まずに営業した。 期間中の月曜日の人数(7/20 - 19人・7/27-54人・8/3-151人・8/10-316人・8/19-159人) 合計699人		
R3 実施内容	子供の夏休み期間に合わせ、月曜休場日の4日間を休まずに営業した。8/8からまん延防止等重点措置により事前予約者のみの利用、8/20からは緊急事態宣言により施設が休場となった。 期間中の月曜日の人数(7/26-236人・8/2-169人・8/9-173人・8/16-12人・8/23-0人)合計590人 ※コロナ禍により、上記の対応及び入場者数制限を実施したため、大幅な利用者減となった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	無休期間中の休場日(月曜日)の利用者数	5,500人	5,600人
指標実績		5,523人	590人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	ホームページによるリアルタイム情報発信(プール施設)	NO	10	
計画内容	混雑するプールの状況を、7/20~8/31の間、リアルタイムで随時発信、効率的な広報活動を展開する。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	利便性及び混雑の緩和	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R1 実施内容	ホームページ上で、1時間ごとのプール場内及び駐車場の混雑状況を発信し、利用者の利便性並びに混雑の緩和を図り、効率的な運営を行った。			
R2 実施内容	新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みとして、事前予約制を導入し、ホームページ上に当日の予約状況を発信して、利用者への情報提供に務めた。			
R3 実施内容	当日を含む予約制で開場し、ホームページ上に当日の予約時間枠別の空き状況を掲載して、随時更新を行い利用者への情報提供に努めた。 ※コロナ禍により、事前予約制や施設の休場及び入場者数制限を実施したため、大幅な利用者減となった。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	期間中の利用者数	60,000人	60,500人	61,000人
指標実績		53,765人	9,415人	6,837人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	地域スポーツ団体との連携 (宮城体育館)	NO	11
計画内容	地域体育協会及びスポーツクラブと連携を図り地域住民を中心とした健康維持と施設の有効利用を図る。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	スポーツ教室・講習会の開催	実施	実施
進捗状況		○	○
R1 実施内容	施設を定期的に利用できるようにするための調整会議後、空いている時間帯を地域スポーツ団体が優先的に利用できるようにすることにより利用促進に繋がった。		
R2 実施内容	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための休館や利用制限等があり通常のスポーツ活動が難しい状況であったが、前橋市の定める「スポーツ施設利用における新型コロナウイルス感染症対策」を周知して、感染防止に配慮した内容で活動を実施するよう案内を行った。		
R3 実施内容	新型コロナウイルス感染症の警戒度に応じて、昨年度の経験則を活かした感染防止を図った。 地域スポーツ団体と協議を行い、令和4年度から1種目増の7種目の実施となったが、一般利用とのバランスで種目数は上限と考えている。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	教室・サークル活動	4種目	5種目
指標実績		4種目	5種目

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	写真映えする箇所の情報発信 (前橋総合運動公園)	NO	12
計画内容	インスタ映えする場所の情報提供をホームページ上で発信する。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	撮影スポット情報発信	検討・実施	実施
進捗状況		○	○
R1 実施内容	フェイスブックに桜(8件)、白木蓮、紅葉の画像など、四季の状況発信を行った。 なお、掲載画像に合わせて具体的な撮影場所を示すなど、わかりやすい形での撮影スポットの情報発信の仕方については今後の課題である。		
R2 実施内容	園内の草木の開花情報や夏のカスケード噴水に関する情報、公園から見える赤城山の様子や夕焼けや虹などの景色を積極的に投稿した。前橋総合運動公園フェイスブック総投稿数123件のうち41件が、四季に合わせた写真を主にした情報発信であった。		
R3 実施内容	チェアリングinMASESOUやキッチンカー出店など新規事業を多く実施し、フェイスブックを活用した情報発信に努めた。全投稿数183件のうち108件で時季の情報やイベント情報を掲載した。 またR3年度より新たなSNSツールとして、前橋総合運動公園のインスタグラムを開設し多くの情報を発信することが出来た。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	情報発信件数	4回	5回
指標実績		10回	41回 フェイスブック 108回 インスタグラム 161回

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	銀杏・どんぐり・ヤマモモの実サービス (公園施設)	NO	13
計画内容	ごみの軽減、施設美化を図るため、銀杏やドングリをできるだけ早期に回収する。特に銀杏は、青いうちが苦みもなく美味しいとのことであり、臭いが発生する前にできるだけ収穫し施設美化を図る。回収したどんぐりは近隣の保育園や幼稚園の子供たちにプレゼントする。適宜回収し持ち帰りできるようにする。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	銀杏・どんぐり・ヤマモモの実の回収	一部実施	実施
進捗状況		—	△
R1 実施内容	<p>将来、経済産業省のどんぐり事業や50年後の豊かな森作りを目指すプロジェクトのどんぐり銀行を視野に入れ、カーボン・オフセット制度に繋げる小さな一歩として、施設にある銀杏・どんぐり・ヤマモモを回収し保育園や幼稚園への配布計画を立てたが、イチョウの木の伐採を実施したため一部計画を中断した。</p> <p>両公園のどんぐりについては回収時期を延ばし踏まれて割れたものや汚れたものが多くなったため回収を取りやめた。</p> <p>ヤマモモの実についてはヤマモモのある場所が斜面である事や実の衛生管理が難しいため回収配布をしないこととした。</p>		
R2 実施内容	<p>幼児や小学生向けに配布を予定しどんぐりの回収を実施したが、新型コロナウイルス感染防止対策のため配布には至らなかった。</p>		
R3 実施内容	<p>新規自主事業イベント「チェアリング in MAESOU」のワークショップとして、公園のどんぐりや木の実等を活用した「ネイチャークラフト」を開催し多くの参加者に手作りの作品として配布することが出来た。</p> <p>数値目標は達成できなかったが、群馬県緑のインタープリター会の指導の下、遊びながら学ぶ付加価値を付けた配布方法で継続実施していく。</p>		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	銀杏・どんぐり・ヤマモモの実の回収量	20kg	30kg
指標実績		0kg	10kg

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	体組成計を活用した健康づくり (ヤマト市民体育館前橋)	NO	14	
計画内容	有料で体組成計を使って筋肉・脂肪などの体組成を測定することで、効果的な健康づくりに取り組むことができる。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	体組成計による測定	検討・実施	実施	実施
進捗状況		○	○	○
R1 実施内容	10月より体組成計を使って、筋肉・脂肪などの体組成の測定を開始した結果、目標件数を上回ることができた。このことに伴い、令和2年度及び令和3年度の目標値を上方修正した。			
R2 実施内容	教室参加者等に呼びかけ、測定をするだけでなく、検査表によるフィードバックを行い、体組成測定の有用性を伝えた結果、目標件数を上回ることができた。			
R3 実施内容	体育館利用者及び教室参加者への案内強化及びWebページ上でのPR、イベント等での測定ブース設置、測定イベントの実施により、目標値を大幅に上回った。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	測定件数	10件	40件	80件
指標実績		28件	85件	321件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	指導者出張サービスの実施 (ヤマト市民体育館前橋)	NO	15
計画内容	各種団体からの依頼に応じてスポーツ指導者バンクに登録した指導者による出張指導を行う。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	指導者出張サービス(有料)	検討	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	出張指導サービスについて検討し、要項を定めることができた。 今後、各種団体や企業等にPRを行い、幅広く活用できるように検討していきたい。		
R2 実施内容	「前橋市ウェルネス企業」の登録企業(従業員100名以上)に案内文を送付し、出張指導サービス利用促進に努めたが、コロナの影響もあり、バンク登録指導者による指導依頼はなかった。		
R3 実施内容	コロナ禍で、出張指導をPRする情勢ではなく、バンク登録指導者による指導依頼はなかった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	出張指導件数	—	10件
指標実績		—	0件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	市民ニーズを踏まえた主催事業の開催 (昌賢学園まえばしホール)	NO	16
計画内容	芸術性の高い事業を行う一方、これまで以上に市民ニーズにあった企画を招聘し入場者の増につなげる。ただし採算性の低い事業も実施するため、共催事業として収益力のある公演を組み込み、事業の拡充を図り、入場者の増につなげる。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	主催事業の実施	実施	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	<p>文化会館では前橋市Presents舞台芸術祭による公演、劇団四季ミュージカルの小学生芸術鑑賞公演、ポピュラー歌手コンサート、落語、和太鼓、伝統芸能、フラダンス、子供たちが出演する公演など。近隣館の改修工事により名義共催の事業数が増えたため目標指数より8事業多く実施した。</p> <p>令和元年度の指標実績に基づき、令和3年度の数値目標を上方修正した。なお、令和2年度は、事業計画及び予算について、理事会等の承認済みのため、そのままとした。</p>		
R2 実施内容	<p>新型コロナウイルス感染の影響で計画した27事業のうち、5事業を実施し、他の事業の中止に伴う新規事業として4事業を追加実施した。</p>		
R3 実施内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた7事業は中止となったが、令和2年度から延期となっていた3事業を含む全22事業は、実施することができた。</p>		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	主催事業の開催	25事業	27事業
指標実績		33事業	22事業

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	昌賢学園まえばしホール運営におけるサービスの向上	NO	17	
計画内容	ゴミは持ち帰りが原則だが大量のゴミが出るイベントで、主催者から希望があれば清掃委託業者にゴミを有料で処分させる。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	ゴミの有料処分化	実施	実施	実施
進捗状況		△	△	△
R1 実施内容	ゴミの有料処分は産廃法に基づく許可を受ける必要があるため、会館の清掃委託業者に有料で処分してもらう方法を採用し実施する。 なお、令和元年9月1日より、処分費が値上げされたため、今後の実施については検討する必要がある。			
R2 実施内容	コロナ禍で大規模な催し等が減少したため、処分するゴミ等が搬出されなかったため依頼件数はなかった。			
R3 実施内容	コロナ禍で大規模な催し等が減少したため、処分するゴミ等の搬出はなく、依頼件数はなかった。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	有料処分件数	年6件	年7件	年8件
指標実績		年1件	年0件	年0件

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	オンラインチケットの活用	NO	18
計画内容	昌賢学園まえばしホール、大胡シャンテマルエホールで行われるすべての主催事業チケットがコンビニなどで購入できるようオンラインチケットを活用し、利用者の便宜を図る。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	オンラインチケットの活用	実施	実施
進捗状況		○	△
R1 実施内容	会館ホームページ販売チケットシステムのプレイガイド機能拡充と新たにメールマガジン配信の計画を進めるにあたり、会館ホームページでのチケット販売及びチケットぴあに委託販売を行う方法で実施した。		
R2 実施内容	公演中止または延期になった事業、新規事業も含めオンラインチケットを活用したが、発売を見送り中止した公演が9事業あったことで目標に達しなかった。		
R3 実施内容	有料公演の19事業のうち18事業をネットで販売した。また、3事業は窓口での販売も併用して行った。公演中止により発売を見送った公演が5事業あったことで目標には達しなかった。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	事業数	25事業	27事業
指標実績		25事業	18事業

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	北側広場の有効活用 (昌賢学園まえばしホール)	NO	19
計画内容	北側広場の有効活用として地域の交流と憩いの場を提供して、地域振興に貢献する。		
計画年度		R1年度	R2年度
実施項目	北側広場の有効活用と地域の交流	実施	実施
進捗状況		△	—
R1 実施内容	市民や地域住民の交流の場として「base on the GREEN」を実施し、キッチンカー等で飲食を提供した。 日時 2019年8月7日(水) 17:00~20:30		
R2 実施内容	コロナ禍で密集を避ける必要があり実施が難しいため、交流の場としての活用を見送った。		
R3 実施内容	R2年度に引き続きコロナ禍で密集を避ける必要があり実施が難しいため、交流の場としての活用を見送った。		
目標年度		R1年度	R2年度
目標指標と数値目標	イベント実施回数及び来場者数	3回開催 1,800人	4回開催 2,800人
指標実績		1回開催 300人	開催なし 0人

経営改善計画

公益財団法人前橋市まちづくり公社

3 事業の充実・利用者サービスの向上

改革項目	職場体験の受け入れ	NO	20	
計画内容	子供たちの健全な育成と地域の発展を目的とした職場体験の受け入れ拡充を行う。			
計画年度		R1年度	R2年度	R3年度
実施項目	職場体験受け入れ	実施	実施	実施
進捗状況		○	△	—
R1 実施内容	前橋テルサ、ヤマト市民体育館前橋、大渡温水プール・トレーニングセンター、前橋総合運動公園、大野工業大胡総合運動公園において、職場体験及びインターンシップの受け入れを行った。			
R2 実施内容	ヤマト市民体育館前橋において、インターンシップの受け入れを行った。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年度に比べ受け入れ人数が大きく減少した。			
R3 実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職場体験及びインターンシップの受け入れは行わないこととした。			
目標年度		R1年度	R2年度	R3年度
目標指標と数値目標	職場体験参加者数 (H29年度6人)	10人	15人	20人
指標実績		40人	1人	0人